



織田作之助賞候補作『伴走者』、旅と迷子のエッセイ『どこでもない場所』 浅生鴨最新作!!

あざらしのひと 浅生 鴨

12月3日発売予定
(文芸・エッセイ・文庫)



C0195 ¥900E
ISBN978-4-9910614-9-3

◆ 月刊ファッション誌『GINZA』(マガジンハウス)で2年にわたって連載された「ゆるゆるジャージ魂」を文庫化!

◆ 日常生活の中で見かける、ちょっとおかしい行動をとる人たちを、著者ならではの視点でゆるく優しくとりあげた 24 篇の軽妙エッセイに、表題作「あざらしのひと」ほか、**文庫版だけの書き下ろし新作6篇**を収録。

◆ 質感のある表紙(カバー無し)には**著者自身によるインパクトのある「あざらし」のイラスト**。持ち歩くのも書棚に飾るのも楽しい、可愛い一冊です。

ロングセラー『雑文御免』『うっかり失敬』(ネコノス)『どこでもない場所』(左右社)に続く、
浅生鴨待望の新作エッセイ集!!

著者：浅生 鴨 (あそう・かも)

1971年、神戸市生まれ。たいていのことは苦手。2013年に『群像』(講談社)で発表した初の短編小説『エビくん』が高い評価を受けたことで、本格的に執筆を開始。主な著書に、『中の人などいない』『アグニオン』『二・二六』(新潮社)、『猫たちの色メガネ』(KADOKAWA)、『どこでもない場所』(左右社)、『だから僕は、ググらない』(大和出版)、『雑文御免』『うっかり失敬』(ネコノス)、自身が編集長を務める同人誌『異人と同人』『雨は五分後にやんで』などがある。テレビドラマ化もされた『伴走者』(講談社)は第35回織田作之助賞候補となった。

取り扱い取次： **八木書店**(新刊取次部) 条件： **注文扱い**(条件つき返品入帳)

FAX 03-3291-2962

電話 03-3291-2968

各取次会社(トーハン・日販・楽天ブックス等)からの注文も可能。

※条件つき返品入帳。逆送トラブル防止のため、八木書店宛に「返品了解書」をお送りください。

<注文書>

貴店名/ご連絡先/番線印	注文数	新刊 2021年12月3日刊行予定
		あざらしのひと 浅生 鴨
ご担当:	様	冊
		本体 900円+税 A6 文庫判 128ページ ISBN978-4-9910614-9-3 C0195

ご注文は八木書店まで▶ **FAX 03-3291-2962** 電話 03-3291-2968